

秩父市地域おこし協力隊たより

2018年度10月11月号 (No. 60)



大熊浩史隊員
自伐型林業
＜森づくり課＞
TEL:0494-22-2369
MAIL:mori@city.chichibu.lg.jp



塩川佳恵隊員
移住推進
＜移住相談センター＞
TEL:0494-26-7946
MAIL:ccbiju@bz04.plala.or.jp



関川亜佐子隊員
銘仙PR
＜商工課＞
TEL:0494-25-5208
MAIL:syoko@city.chichibu.lg.jp



末弘将人隊員
大滝地域振興
＜大滝総合支所＞
TEL:0494-55-0862
MAIL:otchiiki@city.chichibu.lg.jp



走出雪隊員
銘仙PR
＜商工課＞
TEL:0494-25-5208
MAIL:syoko@city.chichibu.lg.jp



秩父市地域おこし協力隊の日々の活動は
Facebookページ「秩父市地域おこし協力隊」をチェック！



≡ 郷土料理 ≡

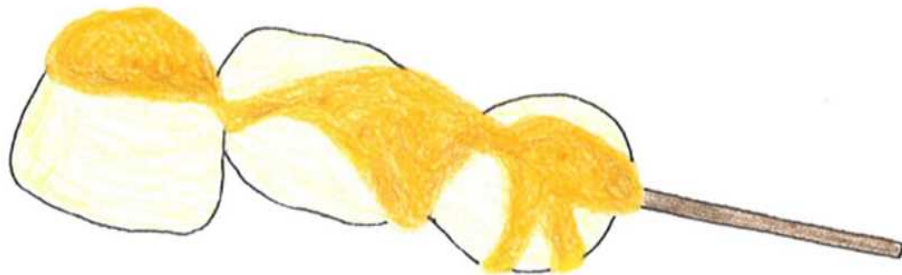
＜みそポテト＞

材料

- ・じゃがいも
- ・小麦粉
- ・みそ
- ・砂糖
- ・みりん
- ・酒

秩父ではおかずやおつまみの定番ですね♪

第5回埼玉B級ご当地グルメ王決定戦優勝メニューです。



衣を付けたじゃがいもを熱した油で揚げ、みそだれをかければ出来上がりです。みそだれは、各家庭・お店によって味が違うので食べ比べも楽しそうです。熱い油でカラッと揚げるのがポイントです。

秩父のイメージキャラクター「ポテくまくん」もみそポテトが大好きです♥

【移住セミナーで発表しました】

10月13日に有楽町のふるさと回帰支援センターで行われた「秩父ちかいな暮らしセミナー」で、秩父市の紹介をしました！秩父市に移住して1年半以上経ち、移住してきた当初の驚きや戸惑いを、当時の記録と記憶を引っ張り出してまとめてお伝えしました。移住してきた当初に比べると、もう人に教えられるぐらい秩父になじむことができたのだと感慨深いです。

セミナーに参加していた方には、秩父に一度も来たことがない方も多かったのですが、観光地でなく移住先としての秩父市をお伝えすることができたと思います。移住となると一筋縄ではいかないところはありますが、その難しい部分をしっかりとサポートできるよう、今後も精進していきたいと思っています。

(移住推進担当 塩川)

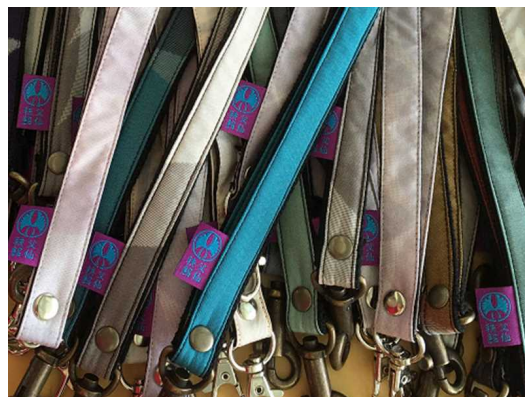


(セミナー後の個別相談にて)

銘仙PR 関川

地域おこし協力隊になって2年が過ぎました。着任時とは銘仙に対する世間の認識も変わってきており今後どのような展開が待っているか楽しみにしています。

秩父銘仙は着物用の生地として製造されています。着物はなかなか着る機会がないけど普段身に着けられる何かがあれば利用したいという声を頂く機会が多く秩父市役所内で使えるアイテムを何か作れないかずっと考えていました。男女利用でき、毎日使えるものが良いだろうということで秩父銘仙のネクストラップを用意したところ、沢山の秩父市役所職員にご利用いただくことができました。市民の目を引くおしゃれなアイテムになったのではないかと感じています。秩父銘仙が会話のきっかけになると嬉しいです。秩父銘仙が生地としても魅力あるものだと伝えていけるよう頑張りたいと思います。



***** 銘仙PR 走出 *****

”新” 秩父銘仙デザインコンテストの経過報告です。

10月末の締切までに、なんと201件の応募がありました。応募して下さったみなさん、応援して下さいました。本当にありがとうございました。

みなさんが時間を割いて、秩父銘仙のことを考えながらデザインを描いてくれたと思うと、とても嬉しいです。現在選考中で201件→10件に絞っています。この10件の中から大賞のデザインを1つ決めますが、その際はみなさんのご意見も聞かせていただきたいので、以下の方法で是非ご参加下さい！

- ① 秩父夜祭絹市内のブースで投票 12/2(日)・3日(月) 12:00～20:00、買継商通り「水戸屋」
- ② 秩父市地域おこし協力隊 Facebook ページの投稿内で「いいね！」を押して投票

はじめまして！

8月から秩父市に『自伐型林業』というあり方を多く広めるため、地域おこし協力隊として活動しています 大熊浩史 という者です。

自己紹介ですが、

生まれは同じ埼玉県『越谷市』で写真の専門学校を卒業しました。その後は、広告代理店でカメラマンアシスタント、辞めてからは学校写真の撮影や百貨店の広告撮影、旅行会社のライターやカメラマン、動画撮影など……。とにかく、仕事を転々としてました。

そんな私が、なぜ地域おこし協力隊に申し込んだかということ、いつか観光地に住みたいッ！というおぼろげな夢があったからです(こんな理由でスママセン)。学生時代からバイトで金を貯めては、どこか適当に旅行や登山など、とにかく理由もなく歩き回るのが好きでした。その中で、都会にはない秘境じみた絶景に感動したり、名も知らない者同士で語り合ったり……。どうして、こういった活動が好きだったのか言葉では説明できないのですが。おそらくは、自然や人間の温かみのある街に暮らしたかったからだと考えます。

私にとって秩父市は、

観光地として、秩父夜祭や秩父札所を含む多数の寺社など、それら人間文化が育んできた伝承や祭りが根強く生きる素晴らしい市だと自負しています。そして、これら文化が発展した理由は森林を含む多くの資源が秩父にあったから……。だと思います。

『自然』と『街』が共存する秩父だからできる暮らしを、より多くの方にしてもらいたいです。その中で、『自伐型林業』という『実は、人間の暮らしの大本を支えている自然を活かした生き方』が、多くの方々に浸透していけば、それ以上うれしいことはありません。

11月



山ごころ

2018年11月15日

記入者：末弘 将人

テーマ

はじめまして！自己紹介をしよう



名前：末弘 将人 (すえひろ まさと)

出身：埼玉県ふじみ野市

主な職歴：小学校(2年間) 3年→1年担任

JICA 青年海外協力隊に参加(2年間)

・任地：スリランカ

・職種：小学校教育

■ 近況報告

私は11月より大滝総合支所に赴任しました。そこで、見てビックリ！紅葉がきれいでした。そして、感じてビックリ！とても寒いです。まだまだ寒くなるようで…体調を崩さないように気を付けます。

11月11日(日)に、大滝で紅葉祭りが催されました。ご当地の食材を使った“けんちん汁”おいしかったです。最終演目では獅子舞が登場。子どもの頃を思い出し、伝統文化の素敵な面を感じた瞬間でした。紅葉も散り始め、今年も終わりに向かう中で、来年を見据えるひとときを過ごしたいと思います。よろしくお祈りします。

■ 活動報告

